

令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について

1 令和6年度事業計画（案）

(1) 木更津市地域公共交通計画の実施に関する協議

- ① 令和5年3月に策定した「木更津市地域公共交通計画（以下「公共交通計画」）」の基本理念に基づき、市民、交通事業者、関係事業者、行政は、地域公共交通ネットワークの構築について検討するに当たり、基本方針および計画目標の達成にむけた事業を具体化するため、まちづくりの進展や地域のニーズに合った公共交通ネットワークの再構築を行うための改善案を検討していく。
- 本協議会においては、当該改善案がより公共交通の利便性の確保及び観光等の地域経済発展に寄与するものとなるため、その妥当性について協議する。

- ② 交通不便地域における住民の移動手段を確保するための新たな交通システムや路線バス再編に関する具体的な実施内容について協議する。

- ③ 富来田地区まちづくり協議会による自家用有償旅客運送について、運行状況や利用状況等から確認できる課題や成果を協議し、より持続可能な運行となるように実施者に対し助言を行う。

(2) 木更津市地域公共交通計画の事業評価（進行管理）に関する協議

公共交通計画に定められた各事業の実施状況について、評価指標を元に検証し、目標達成に向けたより効果的な実施方法等について協議する。

(3) 地域公共交通確保維持事業（地域間幹線系統）に関する協議

令和6年度より、国から地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付を受けるためには、各市町村において作成する地域公共交通計画（別紙）に事業計画を位置付けることが必要となったため、当該計画（別紙）の協議を行う。

※事業計画原案は、千葉県が作成する地域間幹線系統確保維持計画となる。

(4) 自家用有償旅客運送の実施内容の協議

富来田地区まちづくり協議会による自家用有償旅客運送について、運行状況や利用状況等から確認できる課題や成果を協議し、より持続可能な運行となるように実施者に対し助言を行うとともに、実施方法の変更について、運送者の申し出により協議する。

(5) 地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）に関する協議

前述の自家用有償旅客運送については、国から地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付を受けるため、補助金の申請に必要である地域公共交通計画（別紙）の協議を行う。

○令和6年度協議会スケジュール

(1) 第1回協議会

- ・令和5年度事業・決算報告
- ・令和6年度事業計画・予算(案)
- ・令和7年度(R6.10～R7.9)地域公共交通確保維持事業(地域間幹線系統)の協議
- ・令和7年度(R6.10～R7.9)地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)の協議
- ・富来田地区における自家用有償旅客運送に関する報告

(2) 第2回協議会(11月頃予定)

- ・木更津市地域公共交通計画の進捗に関する報告・協議
- ・路線バス、高速バスの運行状況に関する報告

(3) 第3回協議会(2月頃予定)

- ・路線バス、高速バスの運行状況に関する報告

2 令和6年度 予算（案）

<収入>

（単位：円）

科 目	金 額	摘 要
1 負担金・補助金	146,000	
(1) 負担金	146,000	木更津市（木更津市地域公共交通活性化協議会負担金）
2 諸収入	0	
(1) 利息	0	
3 繰越金	0	
(1) 繰越金	0	
合 計	146,000	

<支出>

（単位：円）

科 目	決 算 額	摘 要
1 会議費	136,000	協議会3回分
(1) 会議費	129,000	委員報償費 119,100 円(39,700×3 回) 費用弁償 9,018 円(3,006×3 回)
(2) 通信運搬費	7,000	切手代
2 需用費	6,000	(1) 消耗品費 宛名シール、文書ファイル
3 手数料	4,000	(1) 手数料 委員報償振込手数料
合 計	146,000	